

百間樋御普請所積書帳概要

1: 文書群番号	065006-1
2: 文書群名	百間樋御普請所積書帳
3: 出所	-
4: 家業・役職等	-
5: 地名	摂津国武庫郡西昆陽村田近野／兵庫縣武庫郡西昆陽村／武庫郡武庫村西昆陽／尼崎市西昆陽／西宮市田近野町
6: 行政区分	幕府領／尼崎藩領／兵庫縣第8区／常吉組戸長役場／武庫村／尼崎市／西宮市
7: 歴史	百間樋は井親である旧大市莊5か村（上大市・下大市・段ノ上・高木・門戸）と下流の井子9か町村（瓦林・中・芝・上瓦林・下瓦林・今津・津門・広田村及び西宮町）が利用する西宮市域武庫川水系の用水路である。武庫川西岸の取水口（西昆陽村内田近野）から引かれた水は約1kmの井溝を通り、仁川の川床下の伏樋をぬけて田地に注いだ。この伏樋の長さが百間であることが名前の由来とされている。天正2年（1574）に築かれたと言われており、中世後期から近世初期にかけては対岸尼崎市側の富松井組と分水争いが、近世期には井親井子間の分水争論が発生している。
8: 伝来	昭和40年（1965）10月に古書籍商より史料館が購入し、平成16年（2004）7月に整理・目録作成を完了した。
9: 史料入手先	古書籍商
10: 点数	1点（目録件数1件）
11: 年代	明治7年（1874）
12: 構造と内容	本文書は百間樋の「北堤下樋之上」「北之堤上之分」「南堤上之分」等6か所の普請計画書である。「馬踏」「高サ」「敷」が記載されており、取水口付近の堤防普請、もしくは補修工事と思われる。
13: 関連史料	-
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	近藤浩二